

【建長寺“さわる”模型プロジェクト クラウドファンディングの記録】



建長寺”さわる”模型プロジェクトは、2023年6月1日～7月28日まで、クラウドファンディングに挑戦しました（目標金額500万円）。プロジェクト実現に向けやらないという選択肢はなく1年以上準備して臨み、おかげさまで406名から6,545,000円ものご支援を賜りました。営利のつながりはほとんどなく、実に85%が市民の皆様からの小口支援とは類を見ないものだそうで感謝しかありません。

プロジェクトへの想いや願いを知っていただくには心の内を公にすることが避けられず、葛藤がありました。心身共に消耗する大きな挑戦ではありましたが、感動し感激したことも数知れず、どれだけ素晴らしいご縁をいただき、嬉し泣きし、ストーリーが生まれたかしれません。

このプロジェクトページは、期せずして15年間のユニリーフの活動に託す想いを一生懸命綴った大切な記録となり、今も読み返す度、熱いものが込み上げます。ユニバーサル絵本を始めた経緯から“さわる”模型への夢や願いまで、ユニリーフの足跡がここに 있습니다。よろしければどうぞ一読ください。お寄せいただいた「応援団から」「応援メッセージ」のお言葉の数々は、今も私の何よりの宝です。感謝はいつも心を温かく満たしてくれるということを知りました。

▼READYFOR社WEBサイト内、UniLeafプロジェクトページ

（永久保存版。READYFOR社がある限りこちらからご覧になれます）

見えなくても旅の感動と一緒に “さわる” 模型を鎌倉建長寺から全国へ

<https://readyfor.jp/projects/kenchoji>

▼クラウドファンディングの足取り：

6月1日 公開 <https://readyfor.jp/projects/kenchoji/announcements/269586>



2023年06月01日 11:37

おかげさまで、本日無事公開しました！

おかげさまで、本日も、無事公開いたしました！早速、朝一番から次々ご支援をいただき、霧えが止まりません（涙）本格的に動き始めてから3年、最初はダメ出ししかありませんでした。モノをつ

[もっと見る>](#)

- 6月1日 初日 54名 86万5千円 17%！その日の「注目のプロジェクト」として掲載される
- 6月4日 養老孟司先生主催 虫供養 @建長寺
- 6月8日 公開1週間で122名のご寄付、200万円 40%到達
- 6月16日 300万円 60%到達
- 6月26日 障害当事者中学生に模型ヒアリング



2023年06月26日 16:50

試作模型のお披露目を終えて | 視覚障害を持つ中学生のお母さんたちより

先日20日(火)に、これまでのユニリーフの活動も応援してくださっている、視覚障害を持つ中学生のお子さんとお母さんに、樹脂製の試作模型を触っていただくことができました。実際に模

[もっと見る>](#)

- 6月28日 週末、境内模型紹介始まる
- 7月4日 400万円 80%到達
- 7月6日 英文プロジェクトページ掲載
- 7月14日 週末境内模型紹介動画作成



2023年07月09日 15:58

週末の境内より： 子どもはやっぱり模型が好き！

週末の境内での模型紹介も恒例になり、今回の発見は子ども！「どうぞ！さわって〜」と言うと寄ってきて、屋根に指を滑らせたり、扉を開けようとしていたり、下からのぞき込んだり、模型の周りを...

[もっと見る>](#)

7月14日 16時58分、500万円達成！ ネクストゴール750万円挑戦開始

#神奈川県 #社会にいいこと #観光 #子ども・教育 #歴史・福祉 #伝統文化 #障害者 #福祉企画 #文化財

見えなくても旅の感動と一緒に | "さわる"模型を鎌倉建長寺から全国へ

ユニバーサル観光ライブラリーUniLeaf (ユニリーフ)

見なくても旅の感動と一緒に
"さわる"模型を
鎌倉建長寺から
全国へ

支援総額 **5,065,000円** 目標金額 5,000,000円

101%

支援者 305人 残り 14日

応援コメント

- ゆい 応援しています！ 49番
- ゆい 完成を楽しみにしています。 18分前
- ゆい 今日はお天気の代理での支援です。あともう一息。頑張りましょう！ 10分前

プロジェクトの支援にすむ

シェア クイック Ustream 動画で観る

支援総額終了日までに集まった支援金をプロジェクト実行者は受け取ります(All or Nothing方式)。支援締め切り7月28日(金)午後11:00までです。

7月16日 障害当事者境内模型ヒアリング

7月21日 シェア応援企画スタート

7月22・23日 建長寺開山忌法要

7月22日～ カウントダウン開始



7月28日 最終日 <https://readyfor.jp/projects/kenchoji/announcements/278313>



2023年07月28日 09:15

いよいよ最終日。多くの皆様に支えられてこの日を迎えることができました

建長寺"さわる"模型プロジェクトを応援いただき、本当にありがとうございます。いよいよ、クラウドファンディングの精誠は、本日が最終日となります。残額障害なんて蓋も興味ないよね..

[もっと見る>](#)

7月28日 23時、公開終了。406名 6,545,000円 130%達成

#神奈川県 #社会にいいこと #観光 #子ども・教育 #医療・福祉 #伝統文化 #障害者 #神社仏閣 #文化財

見えなくても旅の感動を一緒に | "さわる"模型を鎌倉建長寺から全国へ

ユニバーサル絵本ライブラリー-UniLeaf (ユニリーフ)



ご協力ありがとうございます！
みなさんのシェアで1人がプロジェクトを助めました。

支援総額
6,545,000円 目標金額 5,000,000円

支援者 募集終了日
406人 2023年7月28日

[フォローする](#)

プロジェクトは成立しました！

[支援履歴の確認はこちら](#)

<https://readyfor.jp/projects/...> [コピー](#)

専用URLを使うと、あなたのシェアによってこのプロジェクトに何人訪れているかを確認できます。



【応援コメント】

●千田勝一郎様（鎌倉市副市長）



建長寺の境内から山門の先に進むと、荘厳な仏殿（国重文）が眼前に現れます。その圧倒的な存在感に息をのみ、そして安心感に包まれます。しかし、私の隣に、目の見えない友人と一緒にいたならば、その空間の情報は限られ、じっと佇んでいることになるでしょう。そこに仏殿の姿形を手で触れる「ミニチュアブロンズ模型」があれば、二人は感動を共有し、語り合うことができるのです。寧ろ、私には意識すら及ばなかった、屋根の形式が一般的な禅宗の仏殿とは異なる寄棟造であることや、方三間裳階付の大建築であることを、私に楽

しく語ってくれるかもしれません。

このプロジェクトは、障がい者の支援にも繋がりますが、異なる視点や感性、価値観が共有でき、それを可視化できる可能性のある取り組みです。「支援」という考え方ではなく、お互いに「気づき」、「得るもの」がそこにはあるのです。

このWin-Winの状況を引き出すことこそが、共生社会の可能性だと思います。みんなが一緒に生きていることで社会はより良くなると信じています。

あなたが、君が、みんながいてくれて良かった、そんなお互いに豊かな共生社会になるような、一燈照隅の取り組みになると思います。

● 伊藤 宣真さん(日本点字図書館附属ふれる博物館館長)

● 澤崎 弘美先生(アリスの会)

● 青木 恭代さん(パルシステム共済連 ささえあい基金)

● 星祐子先生 (前筑波大学附属視覚特別支援学校長)

<https://readyfor.jp/projects/kenchoji/announcements/275265>

● 手塚明美様 (一般社団法人ソーシャルコーディネートかながわ代表)

<https://readyfor.jp/projects/kenchoji/announcements/276052>

● 南谷和範先生 (大学入試センター教授)

<https://readyfor.jp/projects/kenchoji/announcements/278229>

【メディア掲載】

6月2日 タウンニュース鎌倉版

6月30日 中外日報 (宗教文化専門紙)

7月11日 季刊理想取材 (掲載秋号)

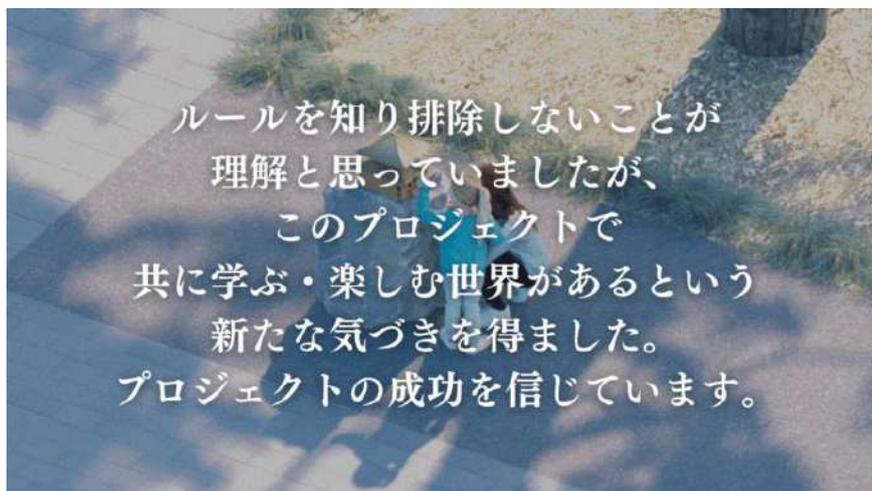
7月13日 点字毎日

7月20日 月刊住職取材 (掲載8月号)

7月24日 朝日新聞取材 (掲載8月11日)



▼ご支援くださった皆様からの応援メッセージより抜粋：



▼クラウドファンディング ふりかえり

1.基本データ

基本データ

- 実施期間：2023/06/01～2023/07/28（57日間）
- 訪問者数：4150人
- 支援者数：406人
- 総支援者数：372人
- 支援金額：6,545,000円（131%）
- 支援率：9%（弊社平均3%）
- 第三者支援数率：41.13%
- 第三者支援額率：31.25%
- 応援コメント記入率：66%

※支援額アンケートで「実行意図が高い」にチェックを付けた人
→チェックされた人だけカウントします
※支援者数と支援額率に乖離が生じ始めるのは、300円以上の大口支援は取り合いが多い

●「応援ってください！」以外のコメントを記入した人

見えなくても旅の感動と一緒に「さわる」模型を鎌倉建長寺から全国へ

UmiLeaf

6,545,000円

406人 2023年7月28日

「さわる」模型、鎌倉建長寺、全国へ

◆支援率が非常に高い・・・このプロジェクトの特徴

ページを訪れた人の支援比率が9%で、RF社平均の3倍以上。これはプロジェクトが届いたことで支援しようと思った人が多く、共感され、応援されるべきプロジェクトだったということ。

◆小口支援比率が一番多い（5千円と1万円。支援数で85%、金額で46%）。

次いで中口、大口。通常300万円を超えるような大型プロジェクトでは、大口>中口>小口と逆ピラミッドになる。ここまでの大きなプロジェクトで、この比率は大変特徴的。

人数が多いのは素晴らしいポイントで、プロジェクトが広まっていく観点でもすごくよかった。それだけ多くの人に共感されアクションにもつながっているのは素晴らしいこと。誇ってよい。

◆応援コメント記入率も 66%と高い 想いを伝えたいという人が多かったのもよかったポイント

◆しっかり見守ってくださっている支援者様が多い

期間中ページへの訪問やご支援が止まることがなく、落ちやすい中盤もしっかりキープできていたのも素晴らしかった。特に「活動報告」の通知メールから常に 100 人以上が訪問、最終日は 250 人/400 件、FB から前日比 3 倍位の方が訪問された。これは見守っている方が多いことの証。

◆最後にますます嬉しかったのは、READYFOR 社担当者の M さんが、この取り組みは目から鱗であり発見で共感することも多く「皆さんのプロジェクトを担当できて本当に幸せでした」と言ってくださったこと。これからもボランティアとして関わってくださるとまで。仕事を離れた個人 FB でも「衝撃だった」とプロジェクトを紹介、仕事を始めて以来 FB 初投稿だったとか。涙、涙・・・

終始ドタバタして上手くできなかつたことばかり頭に残っていましたが、数字としては他のプロジェクトと比べても順調だったそうです。本当に良かった・・・安堵の中で、改めてお一人お一人への感謝を新たにしています。本当に有難うございました。皆様に心より御礼申し上げます。